

富山大学広報誌

トムズプレス

ISSN 1880-6678

TOM'S PRESS

SPRING 2014

VOL. 28

特集

広がる可能性、 富山大学ライフ

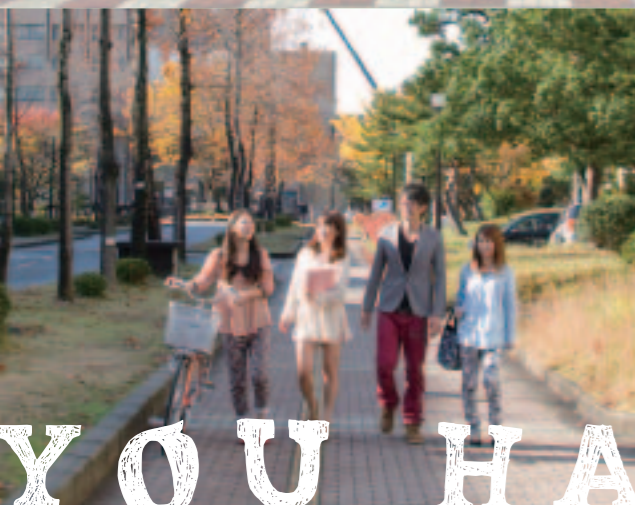
- ◎ 五福キャンパスの紹介
- ◎ 杉谷キャンパスの紹介
- ◎ 高岡キャンパスの紹介
- ◎ 教えて!センパイ!



GOFUKU
CAMPUS

センパイVOICE

富大 ステキ★ポイント
五福キャンパスのメインストリート。秋はユリノキがきれい。(工学部4年)



SUGITANI
CAMPUS



TAKAOKA
CAMPUS

センパイVOICE

富大 ステキ★ポイント
自分自身が環境分野を専攻していることもあり、県内の自然が豊かなことはとてもうれしいです。(理学部3年)



YOU HAVE INFINITE POSSIBILITIES

広がる可能性、富山大学ライフ

富山大学には、あなたのこれからの人生にとって
欠かせない大切なものがいっぱいあります。
それを探すきっかけになればいいな…と、
五福・杉谷・高岡それぞれのキャンスマップとともに
先輩からのアドバイスを綴ってみました。
ぜひ、富山大学ライフを満喫するための参考にしてください。

センパイVOICE

富大 ステキ★ポイント
様々な人とコミュニケーションが取れること。学部や学年が関係ない授業もあるので、自分の世界観や価値観が広がったと思います。(人間発達科学部3年)

富山大学は3つのキャンパスに分かれており、五福キャンパスには人文学部・人間発達科学部・経済学部・理学部・工学部、杉谷キャンパスには医学部・薬学部、高岡キャンパスには芸術文化学部と、8つの学部があります。それぞれ研究内容は違いますが、その専門分野に応じて、新しいもの

を生み出そうとする姿勢はどの学部も変わりません。また、多くの卒業生は、地域社会へ貢献するとともに、グローバルに活躍しています。今回はそんな先輩の声をお伝えするとともに、これからのキャンパスライフを充実させるための「富山大学のいろは」をご紹介します。

五福 キャンパス

地域と国際社会に羽ばたく、創造力あふれる人材教育！

個の魅力を育む 五福に広がる学識の世界

国際交流センター → 25



留学生の日本での学生生活をサポートする他、海外留学を希望する学生に対して、情報提供や指導助言を行います。

黒田講堂 → 23 保健管理センター → 3



収容人員500名のホールと会議室から成り、大学祭や学生のサークル活動などでも広く利用されています。



春の定期健康診断を始め、応急処置・健康相談を行い学生の主体的な健康づくりを支援しています。

総合情報基盤センター → 5



授業の時間帯以外にも、多くの学生がレポート作成等のために利用。

安全で快適なネットワーク利用環境を提供し、学生の研究・教育環境を支援しています。各キャンパスにも端末室があり、学生が利用できるようになっています。

学生会館 → 18



館内にはコンビニ(TURIP)があり、お昼時にはラウンジに多くの学生が集まります。また、ホールや多目的利用室は日頃のサークル活動等でも利用されています。

中央図書館 → 13



約105万冊の図書と約2万種の雑誌等が収集・整理され、学生及び教職員に利用されています。昨年は館内の「ヘルン文庫」の文献に記されたレシピを基に「小泉八雲スープカレー」が販売されました。

サークル棟 → 27



文化系・体育系、様々なサークルの部室が並んでいます。

生協食堂・購買 → 16 32



食堂では好きなメニューを学生が自由に選べます。新年度からは生協本部棟がリニューアルされ、新しい食堂や購買が利用できるようになります。

カフェ AZAMI → 2



正門左手にあるオープンカフェ。ガラス張りの開放的な空間で焼きたてのパンやお弁当も提供しています。



富大生の交通手段にかかせない、便利な市内電車。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 事務局 | 18. 学生会館 |
| 2. カフェ AZAMI | 19. 人間発達科学部 |
| 3. 保健管理センター | 20. 人間発達科学実践総合センター |
| 4. 経済学部・極東地域研究センター | 21. 共通教育棟 |
| 5. 総合情報基盤センター | 22. 地域連携推進機構生涯学習部門 |
| 6. 総合研究棟 | 23. 黒田講堂 |
| 7. 理学部 | 24. 多目的施設(入試グループ) |
| 8. 水素同位体科学研究センター | 25. 国際交流センター |
| 9. 環境安全推進センター | 26. 第三体育館 |
| 10. 自然科学研究支援センター | 27. サークル棟 |
| 放射線同位体実験施設 | 28. 工学部 |
| 11. 自然科学研究支援センター | 29. 自然科学研究支援センター |
| 極低温量子科学施設 | 機器分析施設 |
| 12. 人文学部 | 30. 地域連携推進機構産学連携部門 |
| 13. 附属図書館(中央図書館) | 31. 富山市新産業支援センター |
| 14. 第二体育館 | 32. 第二生協食堂 |
| 15. 武道場 | 33. 第一グラウンド |
| 16. 生協食堂 | 34. 第二グラウンド |
| 17. 第一体育館 | 35. 職員会館 |

VOICE from 卒業生

学生生活で一番の思い出は、何度も旅行に行ったことです。国内外問わず様々な土地へ行き、色々な人や文化に触れてきました。特に長期の旅行や留学は、時間がたくさんある学生時代にしかできない貴重な経験だと思っています。旅行を計画する際、宿や交通手段の手配などのため、生協を訪れる機会が多くありました。生協の方々は、こういったこと他にも色々相談に乗ってくれます。また、新年度から建物が新しくなり、一層利用しやすくなると思うので、学生生活で何か聞きたいことがあれば、生協に行ってみるのもいいと思います。

清水 孝二さん
経済学部経営学科 平成26年3月卒業
就職先/株式会社 JTB 東北

● 通学環境

JR富山駅から市内電車で約20分。富山駅前や西町から程近い、通学に便利な街なかキャンパス。付近の富山大橋から見える立山連峰は絶景！

● 部活・サークル

2年連続でインカレに出場しベスト16という成果を残している男子バスケットボール部をはじめ、公認団体は、体育会系52団体、文化系42団体、大学祭運営委員会の計95団体あります。(平成25年6月6日現在)

まるで一つの「街」。
広大な敷地と
多彩な学生。

多数の学生との交流は、自分の価値観も広がり、良い刺激に！



学外活動も知識と経験の財産に。
(株)まちづくりやまが運営する
総曲輪の富山まちなか研究室MAG.net

杉谷 キャンパス

未来の医療従事者はココから生まれる！

自然たっぷりキャンパス
医薬学の知識が詰まった

医薬学図書館 → 2



専門書その他、最新の医学雑誌も取り揃えられています。また、教職員や学生は24時間利用が可能となっています。今年12月には増改築に伴う新図書館の完成が予定されています。

福利・厚生棟 → 3



天井からガイコツがお出迎え！

売店のほか、学生食堂や談話室があります。

講義実習棟 → 8



看護学科研究棟ラウンジ → 4



天気の良い日は新湊方面まで一望できる！

看護学科研究棟3階にあり、授業の合間にゆったり寛げるスペースです。

歴史ある
「薬のまち富山」で
学ぶ医学・薬学。

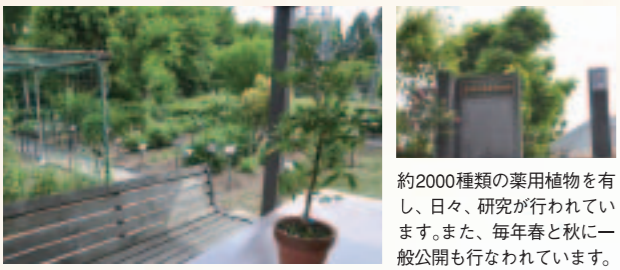
同じ目標を持った仲間と切磋琢磨できる環境。日々勉強&努力！



「女子力」全開！
女子軟式野球部

1. 管理棟
2. 附属図書館(医薬学図書館)
3. 福利・厚生棟
4. 看護学科研究棟
5. 体育館
6. 武道館
7. 薬用植物園
8. 講義実習棟
9. 医学部研究棟
10. 生命科学先端研究センター
11. 薬学部研究棟
12. 共同利用研究棟
13. 和漢医薬学総合研究所
14. 民族薬物資料館(民族薬物研究センター)
15. 附属病院
16. 国際交流会館
17. 附属病院保育所(通称/スマイルキッズ)
18. 陸上競技場
19. 野球場

薬学部附属薬用植物園 → 7



約2000種類の薬用植物を有し、日々、研究が行われています。また、毎年春と秋に一般公開も行われています。

附属病院 → 15



院内にはカフェや郵便局などが併設されています。杉谷キャンパスの学生は附属病院で実務実習などを行います。



お見舞いに来られる方達が多く利用されるカフェ。

民族薬物資料館 → 14



世界の諸民族の伝統薬物や生薬標本などの研究資料を保存展示しています。杉谷キャンパスでは生薬や漢方に関する授業も行われています。

薬学部研究棟 → 11



平成22年3月に新研究棟が完成しました。また、旧研究棟も改修工事が行われ、建物がリニューアルされました。

● 通学環境

北陸自動車道の富山西インターと、県道62号線がすぐ近くなので富山・高岡の両方面へ行き来に便利。

VOICE from 卒業生

「杉谷キャンパスは、物事に集中するのに適した環境である」これが6年間の大学生活を経た私の感想です。周囲の喧騒も少なく図書館も24時間利用可能なため、学業・研究には最適です。定期考査前には私も図書館に籠ったりしていました(笑)。また、部・サークルが活発であるため充実した活動を行えます。特に、私が所属していた卓球部と軽音楽部はいつでも練習可能であったために、好きなだけ打ち込むことが出来ました。このように、何かに集中・熱中できることが杉谷キャンパスの魅力であると思います。富山大学で、みなさんが何か一つでも熱中できる事を見つけ、充実した学生生活を送ってください。ことを願っています。



石黒 尋保さん
富山大学 薬学部 創薬科学科 平成23年3月卒業 富山大学院 医学薬学教育部 薬科学専攻 博士前期課程 平成25年3月修了
勤務先/リードケミカル株式会社 医薬研究部

● 部活・サークル
「薬都富山」ならではの漢方を中心にした東洋医学を学ぶサークル 楯鞭会(しゃべんかい)をはじめ、公認団体は、体育会系52団体、文化系22団体、医学薬学祭実行委員会の計75団体あります。(平成25年6月6日現在)



「女子力」全開！
女子軟式野球部

高岡 キャンパス

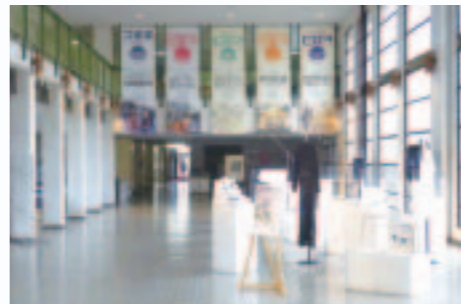
「文化の作り手」としての次世代クリエイターを育成！
クリエイティブ産業と
地域文化の創造地

中庭



中央に大きな「つまま」の木(タブノキ)が植えられた、学生の憩いのスポット。

エントランスホール



通称「TSUMAMA-HALL」。吹き抜けのホールには作品が展示されるなど、ギャラリー機能も有しています。イベントの会場として使われることも。

思いを形にする教室



木工室

機械室

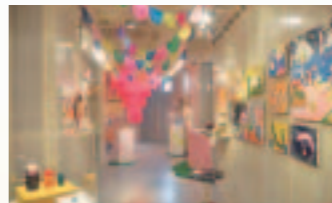
学生は作りたい作品に合わせて、キャンパス内の様々な作業教室を使います。

制作のための専用工具や機械がたくさん。使わなきゃ損！

感性を刺激する
仲間、校風、街。



伝統工芸都市として、独自の文化発展を遂げている街と共有できる環境にある高岡キャンパス。デザイン育成として、作品制作だけでなく、高岡市や地元産業と連携し、企画から考案する講義も。芸術文化を切り口とした地域社会や地域産業の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。



キャンパスを飛び出して制作活動！
(御旅屋町の芸文ギャラリー)

学生用掲示板



学生が自ら書き込んで情報を掲載する掲示板。サークル紹介を始め、学生生活に関する情報が溢れています。

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. A棟 | 7. E棟 |
| 2. B1棟 | 8. F棟(図書館) |
| 3. B2棟 | 9. G棟(体育館) |
| 4. エネルギー棟 | 10. H棟 |
| 5. C棟 | 11. 洗心苑 |
| 6. D棟 | 12. 多目的グラウンド |



芸術文化図書館

→8



芸術系の書物を中心に蔵書されています。中には縦幅1メートルを超える図鑑も。

コミュニケーションセンター

→5



壁面をガラス張りにした明るく開放的な空間。様々な打ち合わせの他、ゼミなどの授業にも使用されています。

スラリと並んだ名作椅子は実際に「使って」学ぶ！



学内を豊かにする学生作品

トイレの掲示や、教室に設置された救急箱。普段のキャンパス生活の中にも学生の作品が息づいています。



学内そのものが美術館のよう！



VOICE from 卒業生

● **通学環境**
市街地・富山湾を一望できる、夜景スポットとして有名な二上山が、キャンパスのすぐ裏手側に。のどかな景色を眺めながら通学ができます。

● 部活・サークル

「よんごんごやまつり」や地域のイベントでの演舞に向けて楽しみながら練習をしているよさこい部 TNCをはじめ、公認団体は、体育会系10団体、文化系11団体、学生会(高岡キャンパス文化実行委員会)の計22団体あります。(平成25年6月6日現在)

高岡キャンパスはとても自由な校風で、自分がやりたいと思っただことはある程度やらせてくれる大学です。なので、年に一回開催される創己祭(高岡キャンパス大学祭)や学生会が催すイベントは積極的に参加して、実際に行動した方が充実した大学生活を送ることができると思います。また、構内には切削機など様々な機械や設備があり、申請すれば利用できます。使えるものはたくさん使った方が得ですよ。授業での家具や自分の作品製作を通して、人との繋がり、コミュニケーションの楽しさを覚えられました。今後は家具の販売スタッフとして励んでいきます。



藤田 陵さん

芸術文化学部 平成26年3月卒業
勤務先/家具販売

「迷える子羊」な
大学新一年生を救いたまえ!

教えて！ センパイ!

大学生活への期待と一緒にふくらむ不安、疑問...
富大生の先輩にアレコレ聞いてみました。



まずは... 高校と大学の 違いは？

- あらゆる事にチャレンジできること。高校よりも自由な時間は多いと思います。(経済学部 4年)
- 授業ごとに先生・受講者が違うところ。今まで以上に自分のことは自分で、という意識が強まりました。(理学部 3年)
- 全国から人が集まってくる。杉谷キャンパスで言えばすべてが医療系学部で、普段の会話なども自然と医療系の話になります。(薬学部 5年)

面白いと思った、 やりがいを感じた 授業・研究・課題を教えてください!

- 日本文学を専攻していますが、1000年前の日本人の文学に触れ、多くの異なる風習やその価値観に触れることが非常に楽しいです。(人文学部 3年)
- 自分をアーティストとして考え、CDデビューに向けてCDジャケット作成や、ホームページの作成を行いました。企画・デザイン・制作を全て一人で行うところに楽しさを感じました。(人間発達科学部 3年)
- 自由制作実験という授業で、アプリを開発したのですが、思うように事が進まず、期限ギリギリでやっとOKをもらえたとき、やりがいと制作の緊迫感を覚えました。(工学部 4年)
- 解剖学や病理学など、これまではほとんど関わりのない科目でしたが、医学の根幹を成す学問として、とても興味深く感じています。(医学部 3年)
- 「木工基礎演習」でのおもちゃづくりが印象的です。初めて本格的にものを作った授業でしたが、子どもが遊んでいるのを見て、ものを作るだけではなく、使ってもらうことの嬉しさを感じました。(芸術文化学部 3年)



作成したおもちゃは、総輪軸グランドブラザで行われたイベント「とやまの木公園」の中で、実際に子供たちの手に触れられた。

おすすめのキャンパススポットは？

- 図書館6階の学習スペース。6階にはパソコンが使える部屋があり、眺めが良いので自習には最適。(人文学部 4年)
- AZAMIです。ランチに使ったり、空き時間に勉強するために利用している人もいます。お昼時にはバスタを提供しているのも人気となっています。(人間発達科学部 3年)
- 病院の中庭近くのスペース。院内でコーヒーを買って中庭の風景を楽しむながら、ゆっくりと時間が流れるのを感じるのが好きです。(薬学部 3年)
- 高岡キャンパスの中庭。広いスペースでのびのびとできて、ここでご飯を食べたり、話をする人も多いです。(芸術文化学部 3年)

自分だけのお気に入り
スポットを見つけてみて!

実際のトコロ... 将来の事、就職活動。 いつから、何から？

- 2年生の冬頃に将来を見据え始め、就職活動も考えてゼミの決定や授業の選択を行いました。また、自分のためになりそうな事に、何事にも積極的に行動するように心がけました。(人間発達科学部 3年)
- 3年生の夏休みに電気機器メーカーで2週間のインターンシップを経験しました。最終的にメーカーから内定を頂きましたが、就職活動中はメーカー以外にも金融、IT等様々な業種の説明会に参加していました。(工学部 4年)
- 3年生の10月頃から就職活動を意識し始め、「働くとはどういうことか」を常に考え、多くの人と話すようにしました。(経済学部 4年)
- 5年生になってから、病院・薬局での実務実習を通して、将来どうしていきたいか真剣に考えるようになりました。(薬学部 5年)



第2の故郷になるわけで... 県外からやって来る学生に向けて、 富山のイイトコロ、教えてください!

- 環水公園がおすすめスポットです。雲田気がほのぼのしていて天気が良い日は多くの人が散歩しています。(人間発達科学部 3年)
- やはり立山の美しさだと思います。特に春や秋、立山が冠雪している姿を実際に見てほしいと思います。(理学部 3年)
- 魚が美味しいです。食べられなかったお刺身が食べられるようになりました。(芸術文化学部 3年)



富山は水も
空気も綺麗!
地物の海産物、
野菜も新鮮で
美味しい!

大学新一年生の皆さん、
実りある素敵な
キャンパスライフを
楽しんでください!



研究や課題で忙しいけど、
毎日が充実★

サークルや学外活動... 何かしてますか？

- 学生だけで音楽系サークルの運営を行い、皆で曲を作り上げていく達成感や充実感を感じています。また、他学部の友人や先輩・後輩、OB・OGの方々、他大学の学生など、様々な人とのつながりができました。(人文学部 4年)
- 学外でボランティアをしています。地域の活性化に携わることができたのももちろんですが、一つのことに没頭できた経験が一番役立っています。(経済学部 4年)



- 子供たちとアートを通して触れ合う活動をしました。何といっても子供たちの楽しそうな姿が一番の癒しでした。面白い発想に触れることもでき、自分の活動にも刺激が得られました。(芸術文化学部 3年)



フィルハーモニー管弦楽団は演奏会も定期的開催。



よく学び、よく遊べ。

富山大学で充実した学生生活を送りましょう！

富山大学キャッチコピーが完成しました！

「きつときとな大学やちゃ〜」

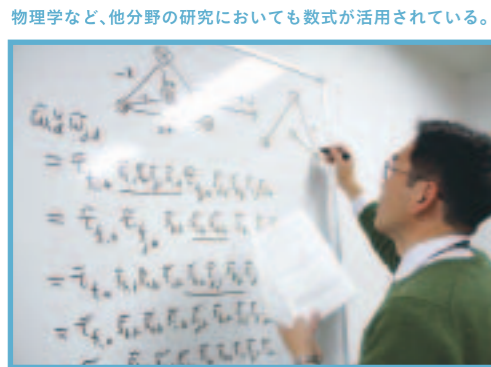
昨年12月、本学学生・教職員を対象にした公募及び若手職員による広報サポートスタッフが案を作成し、本学のキャッチコピー「きつときとな大学やちゃ〜」が策定されました！ロゴマークの作製などを通じ、富大の魅力を発信していきます。

豆知識 「きととき」とは、生き活きとした様子・新鮮な様子を表現する富山弁の方言です。

シリーズ 研究者紹介

数学を研究していると、 何年かに一度 新たに「ひらめく瞬間がある

小学生、中学生の頃は決して数学が好きじゃなかった。理科が大好きで天気図を作ったりは眺めていたという山根教授。「数学の道を進んだ理由は、高校時代の数学の先生方の影響が大きいです。やたらと難しい授業で、ついていくためには、他の科目が手に負えなくなるほど数学ばかり勉強してしまうことになってしまいました。毎日数学のことばかり考えてしまい、数学に魅了されました。小学生で習う分数を、一度挫折しかけたほど



算数が苦手だったのに、高校生の数学漬けの毎日、自然と数学を研究する方向へ進んでいくことになりました。今思い返すと、来るべくして来た道のように感じます」と

冗談交じりで、数学を研究するきっかけになった思い出を語ってくれた。山根教授は富山大学理学部数学科の教授に就任して1年。前の大学と併せて20年以上、線形代数を教えてきた実績を持つ。専門は線形代数を土台として用いる、スーパーリー代数などの代数系の研究である。

線形代数は数学を学ぶ上で 基盤となる重要な要素のひとつ

数学にはいろいろな分野があり、分野が違っても全く別の世界のものになり、専門の内容になってくると数学の中でも未知の領域になる場合が多い。その中で、山根教授が生徒に教えている線形代数は、数学を学ぶ上で核となるほど重要な要素のひとつ。空間とは

一言で言うと行列のこと。行列の意味についてはいろいろ本にその解説が載っています。しかし、その解説自体に深い意味があるのかと聞かれると、別に意味がないと答えても問題はありませぬ。線形代数には人それぞれに独自の目的があり、また強い目的がなくてもかまわないものなのです」と山根教授。線形代数に関して常に答えを探し続けている日々。一回考えてしまうと、ずっと考え続けてしまう傾向があり、執着しすぎて周りが見えなくなってしまうこともあるのだとか。「数学を研究していて、普段は数字を足したりかけたり、普通のことをしていっているのですが、今まで誰も気付かなかったのか…と思うくらい新たなひらめきが何年かに一度現れる瞬間があります。そのときは本当に感動します」

現在、研究の方向性が似ている海外の研究者と共に論文を作成している山根教授。数学に対して、今後も答え探しの日々は続いていく。



理学部
数学科 教授

山根 宏之

やまね ひろゆき

線形代数を道具として
常に思索を
続ける日々



数式を立体で表した模型。海外での研究発表の際にも用いられている。

CALENDAR

- 4 APRIL
 - ・入学式
 - ・前学期開始
- 5 MAY
- 6 JUNE
- 7 JULY
 - ・前学期試験
- 8 AUGUST
 - ・オープンキャンパス
 - ・夏季休業
- 9 SEPTEMBER
 - ・9月卒業式
- 10 OCTOBER
 - ・開学記念日(10月1日)
 - ・10月入学式
- 11 NOVEMBER
 - ・後学期開始
 - ・大学祭
- 12 DECEMBER
 - ・冬季休業
- 1 JANUARY
 - ・センター試験
- 2 FEBRUARY
 - ・後学期試験
 - ・一般入試前期日程
- 3 MARCH
 - ・一般入試後期日程
 - ・学位記授与式



3 CAMPUS 大学祭



富大祭
(五福キャンパス)



医学薬学祭
(杉谷キャンパス)



創己祭
(高岡キャンパス)

毎年、各キャンパスで行われる大学祭は、学生が自主的に企画・運営を行い、開催されています。

昨年の「Engine」

「エンジン」をかけて皆が楽しめる大学祭を作り上げよう！地域の方々と3キャンパスの学生で「円陣」を組んで大学祭を盛り上げよう！という意味を込めて作られました。



今枝 毅泰さん

- 勤務先/三菱電機エンジニアリング株式会社 名古屋事業所 FA技術部
- 卒業年月/平成24年3月
- 専攻課程/大学院理工学教育部 電気電子システム工学専攻 修了

学生時代の苦勞は、人生の財産に。

私は、富山大学大学院理工学教育部 電気電子システム工学専攻を修了し、現在は設計・開発の仕事に関わっております。

私は、大学院に進学するまでは決して胸の張れる学生ではありませんでした。しかし、大学院に進学し、そこで戸田英樹先生に勧められた研究によって、充実した学生生活を送ることができ、最終的に特許を取得することができました。

大学院で行った研究内容は、拘縮（関節を動かさないまま放置しておく）と、関節が固まる現象を和らげるための福祉機器の設計・開発です。私の専攻は電気でしたが、機器の設計・開発に携わることができたのは、非常に良い経験になりました。機器の製作は、全て手作りで行いました。

Hello!

ハロー先輩

夢を形にしたのは、毎日の積み重ね。

私は株式会社クボタで農業機械のデザインに携わっています。農業は用途・使用地域が様々で、その製品に合った機能やデザインが求められます。現在、担当している一般家庭向け耕うん機の場合、機械に不慣れな方にも簡単に家庭菜園を楽しめる親しみやすい外観や操作部を提案します。一方、農家向けトラクタの場合、機能・性能が一目でわかるような機能美を追求します。内装は使用頻度の高いスイッチを手元に配置し、楽な姿勢による快適な作業の実現を目指しています。更に、カタログや展示会企画に携わり、お客様に製品の魅力をわかりやすく伝える事も私たちがデザイナーの役割です。

農業はグローバルに市場拡大し、世界各地のお客様に使われています。デザイン業務を通して、お客様の喜ぶ姿を目の当たりにした際、心からやりがいを感じます。フランスの農業展示会を視察した際、子供たちが目を輝かせながら農機に乗り込む姿が印象に残っています。彼らが憧れるようなデザインを目指し、日々業務に取り組んでいます。

私は大学当初から、デザイナーになるのが夢でした。そのため、必要な能力・知識を得られるよう目標を設定し、授業外でスケッチ特訓をしたり、インターンシップで自動車のモデリングを学んだりしました。自主的に活動したことが、今の仕事に役立っています。毎日の積み重ねが10年後の大きな夢の実現に繋がると思います。目指す将来像に近づこう、有意義なキャンパスライフを過ごしてください。



角館 あかりさん

- 勤務先/株式会社クボタ 機械研究業務部 デザインチーム
- 卒業年月/平成23年3月
- 専攻課程/芸術文化学部 デザイン工芸コース卒業



校標と歴史が刻まれた門柱

経済学部の「裏庭」には高岡高等商業学校(写真1)、また工学部の自転車置場側には高岡高等工業専門学校・富山大学工学部の校標がある門柱(写真2)が立っている。

この2つの門柱は、元々、対の存在であった。それがなぜ、このように2つに分けられたのか。それは経済学部、工学部の設立の由来にかかっている。

経済学部の前身は、1924(大正13)年設置された高岡高等商業学校(高岡市中川園町・現高岡高校敷地)。当時、富山は豊富な電力を背景に工業が発展、日本海沿岸の最大の産業界であった富山において、その中核となる人材の育成を望む県民の熱望に応えたものであった。

ところが太平洋戦争末期の1944(昭和19)年、政府は戦争遂行のためとして、各地の高等商業学校の工業専門学校への転換を命令、高岡高商も高岡高等工業専門学校とその姿を変えた。

1949(昭和24)年富山大学設置に伴い、高岡工専は工学部となり、一方高岡高商は、旧制富山高校を前身とする文学部(富山市運町)の経済学科として復活した。そして1953年には、経済学部として分離独立、1957年運町から五福に移転した。

長年の懸案だった工学部の五福キャンパス移転も、1985年に実現した。その際、高岡高商、高岡工専、富山大学工学部と名を変えながら、長年にわたって学生を見守り続けた門柱も、その由来にふさわしく、1つは経済学部、1つは工学部に移転されることになった。門柱にも歴史あり、である。



写真1



写真2

TOM'S 薬箱 「二型糖尿病治療薬 アログリプチン」

糖尿病とは、血液中のブドウ糖濃度(血糖値)が異常に高くなる病気です。私たちのからだは、生きて活動するために常にエネルギー源を必要としています。ブドウ糖は、そのようなからだを構成する筋肉や臓器が動くために必要なエネルギー源です。糖尿病になると、ブドウ糖が血液中に蓄積し、細胞に運ばれなくなってしまいます。その結果、からだ中の様々な臓器に重大な障害を及ぼします。糖尿病は、からだの中で唯一血糖値を下げるができるホルモンであるインスリンが足りなくなったり、うまく細胞に作用しなくなることで起こります。

糖尿病には、主に1型糖尿病と2型糖尿病のふたつのタイプがあります。1型糖尿病はすい臓のβ細胞というインスリンを作る細胞が何らかの原因によって破壊され、体内のインスリンが枯渇してしまうことで起こります。一方2型糖尿病は、すい臓からインスリンの出る量が少なくなって起こるものと、インスリンはあってもインスリンの働きが悪く、肝臓や筋肉などの細胞がブドウ糖をうまく取り入れられなくなって起こるものがあります。2型糖尿病は、食事や運動などの生活習慣が関係している場合が多く、日本では糖尿病の95%以上はこのタイプです。

2型糖尿病と診断されたときは、まず食事療法と運動療法が行われます。しかしこの治療によっても血糖値が正常にならない場合や、最初から血糖値が高くこれらの治療だけでは不十分と考えられる場合は、血糖値を下げる薬を使うことになります。今回紹介するアログリプチンは、2型糖尿病を治療する薬のひとつです(図)。人が食事を取ると血糖値が上昇すると、それを合図に、小腸などの消化管から、「インクレチン」というホルモンが出てきます。インクレチンは、すい臓のβ細胞にインスリンの分泌を促すホルモンで、これにより食後などの高血糖時にインスリンが分泌されて、血糖値を下げる事が出来ます。インクレチンは、血糖値が高いときだけ動き、血糖値コントロ

ールにとって非常に大事なホルモンです。しかし体の中にはこのインクレチンを分解してしまうDPP-4という酵素が存在するので、せっかく分泌されたインクレチンはすぐに壊れてしまいます。そこで、この分解酵素DPP-4の邪魔をして、インクレチンが長く働けるようになる薬がつくれ、DPP-4阻害薬と呼ばれています。アログリプチンは、いくつかあるDPP-4阻害薬のうちのひとつです。

従来の糖尿病治療薬は直接インスリンの働きを強めるように働く薬が多く、これらの弱点として、副作用に低血糖があることが問題となっていました。低血糖状態になると、発汗や動機、ふるえが起り、より症状が進行すると意識消失やけいれんなどを引き起こすようになります。しかし、DPP-4阻害薬であるアログリプチンは、血糖依存的に血糖値をコントロールする働きをするインクレチンを介して働くため、血糖値を下げすぎる副作用が出にくくなっています。

一方このアログリプチンの欠点は、この薬は2010年販売開始と比較的新しい薬であるため、臨床研究が不足している、長期服用時の有効性や安全性についての情報がまだ少ないことです。

2012年における全世界の2型糖尿病患者数は3億7,100万人で、2030年までに5億5,200万人まで増加すると予想されています。このため、これから糖尿病治療薬の需要はさらに高まると考えられます。それには従来の糖尿病治療薬の副作用の問題を改善した、さらに効果のある糖尿病治療薬が必要になると思います。今後の糖尿病治療薬の発展を願いたいものです。



〈富山大学薬学部創薬科学科3年 米田 哲大〉

TOM'S GALLERY

府丘越中万葉大壁画

今回ご紹介するのは、伏木高等学校「府丘越中万葉大壁画」についてです。この壁画制作は、伏木高等学校が「とやまの県立学校人づくり推進事業」の課題推進校として企画したもので、芸術文化学部教員との連携によって実現しました。

この壁画制作の特色は、「越中万葉」の情景と短歌をモチーフとし、芸術文化学部教員および学生の指導のもと、伏木高校生徒達によって描かれているということです。この壁画は縦2m×横13mという大壁画で、伏木港側に面した大変眺めの良い場所にあり、伏木高校の全校生徒だけでなく地域住民の皆さんからも大変注目されています。天候と制作時間の調整が難しく、この寄稿文を書いている段階において壁画はまだ完成していませんが、高校生達によって考えられたアイディアは確実に表現されてきています。

〈芸術文化学部／助教 ペルトネン 純子〉



- 01 下書きを始めた様子
- 02 色を塗り始めた様子
- 03 色を塗り始めた様子
- 04 壁画全体に色が塗られてきた様子



発行日：平成26年3月27日
 発行：国立大学法人 富山大学
 編集：トムズプレス専門部会

- 藤田 安啓 大学院理工学研究部教授
- 田村 俊介 人文学部教授
- 廣瀬 豊 大学院医学薬学研究部准教授
- 渡邊 雅志 芸術文化学部准教授
- 早川 芳弘 和漢医薬学総合研究所准教授

問合せ先：富山大学総務部広報グループ
 〒930-8555 富山市五福3190
 Tel.076-445-6028
 Fax.076-445-6063
 E-mail kouhou@u-toyama.ac.jp

<http://www.u-toyama.ac.jp>

TOM'S PRESSはインターネットでもご覧いただけます。

本誌は、富山大学構内などで無料配布しています。郵送をご希望の方は、住所・氏名・年齢・性別・職業を明記の上、メール又ははがきでお申し込みください。

本誌は、年4回、3ヶ月毎に発行します。ご意見、ご要望を是非お聞かせください。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。環境保護のため植物油インクを使用しています。



リサイクル適正 (A)

無断転載はご遠慮ください。

印刷・製本 能登印刷株式会社

Cover Story

“キャンパスライフ”

富山大学キャッチコピーが、「きつときとな大学やちゃ〜」に決まりました。「きときと」と言えば、富山湾名物の新鮮なお魚！そこで今回のモチーフには魚を選んで、Tom's表紙の共通テーマである「顔」をつくりました。富山大学にある様々な学部や学科の多様性を色で表現してみました。お互いに多くの刺激を受け、様々なことを経験し、出世魚のように大きく成長できればと思います。

芸術文化学部デザイン情報コース2年生
 大森真衣、北村彩華

